

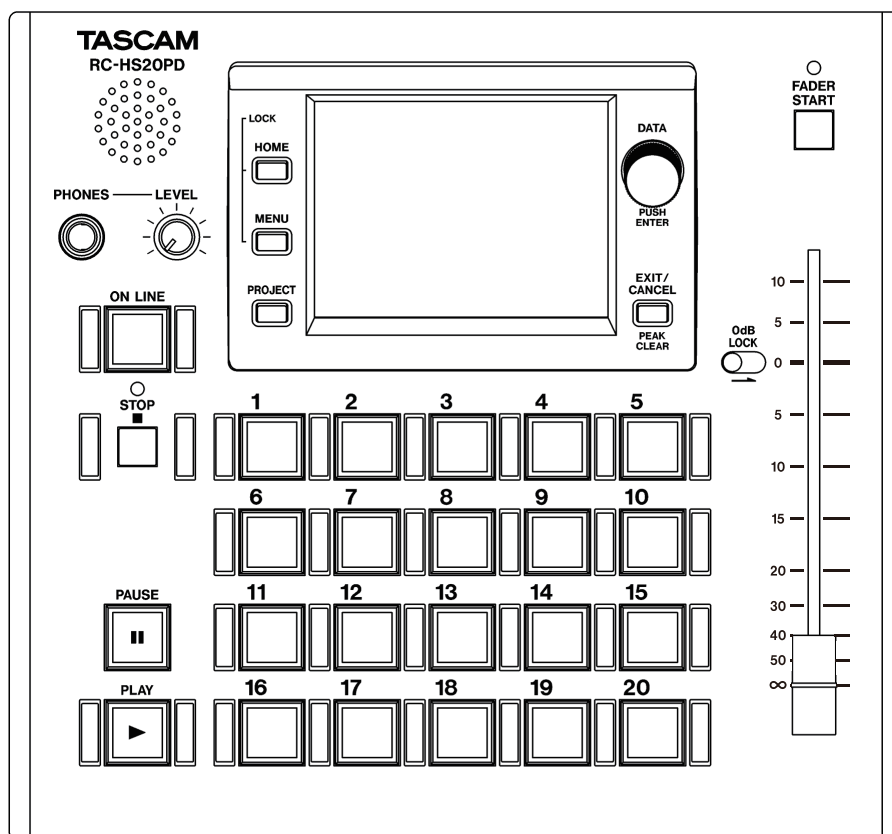
TASCAM

D01107301C

RC-HS20PD

Remote Control Unit

取扱説明書



目次

第1章 はじめに	3
本機の概要	3
本製品の構成	3
本書の表記	3
商標に関して	3
設置上の注意	3
結露について	4
製品のお手入れ	4
アフターサービス	4
第2章 各部の名称と働き	5
トップパネル	5
リアパネル	6
第3章 準備	7
HS-8と接続する	7
市販のケーブルを使用する	7
HS-8のSIGNAL GND端子を使用する	7
HS-8を設定する	7
第4章 再生する	8
通常の再生	8
フラッシュ再生	8
フェーダースタート機能	8
オンライン再生モードの切り換え	8
第5章 仕様	9
出力定格	9
アナログオーディオ出力定格	9
一般	9
寸法図	9

このたびは、TASCAM Remote Control Unit RC-HS20PDをお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。

本機は、TASCAM HS-8の**REMOTE**端子を使用したダイレクトプレイスタート/オンライン送出制御用ワイヤードリモコンです。

本機をHS-8に接続することにより、手元から簡単にダイレクトプレイスタート/オンライン送出機能を制御することができます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいたうえで、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

また取扱説明書は、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) からダウンロードすることができます。

本機の概要

- 最大100テイクのダイレクトプレイスタートが可能 (20テイク x 5ページ)
- フラッシュスタート機能による瞬時再生スタートが可能
- TFTカラータッチパネルを装備し、接続したHS-8本体と同様の操作が可能
- 自照式のテイク再生キーを20個装備
- 自照式の**PLAY**キーと**PAUSE**キー、インジケータ表示付きの**STOP**キーを装備
- 音声出力レベルを調節できるフェーダーを装備 (フェーダースタート/ストップ対応、0dB LOCKスイッチ付き)
- オンライン再生のオン/オフを切り換えできる自照式のキーを装備
- **LEVEL**つまみ付きモニター用スピーカーとヘッドホン端子を搭載

本製品の構成

本製品の構成は、以下の通りです。

なお、開梱は本体に損傷を与えないよう慎重に行ってください。梱包箱と梱包材は、後日輸送するときのために保管しておいてください。

付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、当社までご連絡ください。

- | | |
|-----------------|----|
| ● 本体 | x1 |
| ● 専用接続ケーブル (5m) | x1 |
| ● 保証書 | x1 |
| ● 取扱説明書 (本書) | x1 |

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機および外部機器のキー/端子などを「**MENU**キー」のように太字で表記します。
- ディスプレーに表示される文字を“**MENU**”のように“**_**”で括って表記します。
- 必要に応じて追加情報などを、「**ヒント**」、「**メモ**」、「**注意**」として記載します。

ヒント

本機をこのように使うことができる、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などをします。

注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

商標に関して

- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは、各社の商標または登録商標です。

設置上の注意

- 本製品の動作保証温度は、摂氏5度～35度です。
- 次のような場所に設置しないでください。故障の原因となります。
 - 振動の多い場所。
 - 窓際などの直射日光が当たる場所。
 - 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。
 - 極端に温度が低い場所。
 - 湿気が多い場所や風通しが悪い場所。
- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器がある場合にハム (うなり) を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くで本機を動作させると、テレビ画面に色むらが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 本製品は、水平に設置してください。
- 放熱を良くするために、本製品の上には物を置かないでください。

結露について

本製品を寒い場所から暖かい場所へ移動したときや、寒い部屋を暖めた直後など、気温が急激に変化すると結露を生じることがあります。結露したときは、約1～2時間放置した後、電源を入れてお使いください。

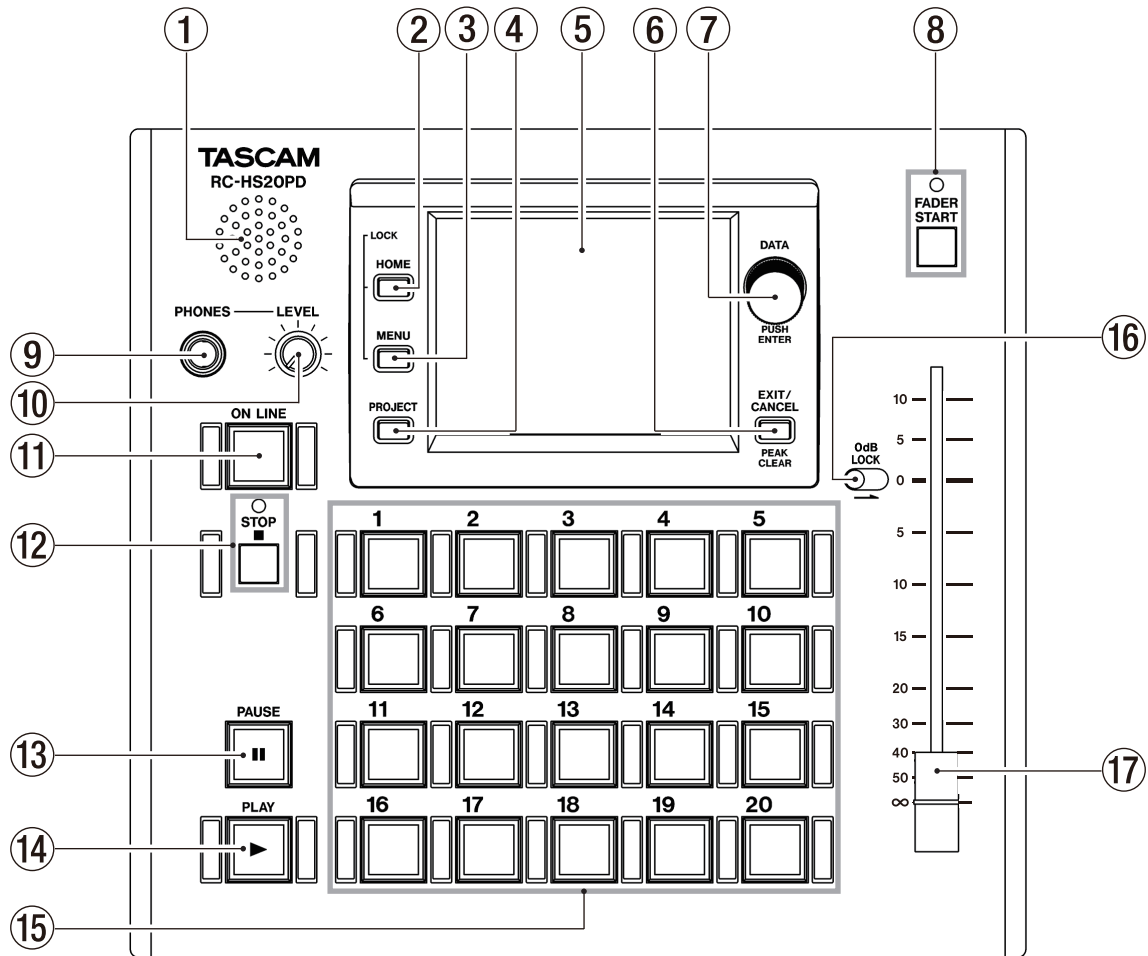
製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を痛めたり色落ちさせる原因となります。

アフターサービス

- この製品には、保証書を別途添付しております。保証書は、所定事項を記入してお渡ししていますので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中は、記載内容によりティアック修理センターが修理いたします。その他の詳細につきましては、保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについては、お買い上げの販売店またはティアック修理センターにご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 万一、故障が発生した場合は使用を中止し、お買い上げ店またはティアック修理センターまでご連絡ください。修理を依頼される場合は、次の内容をお知らせください。
なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容などの補償）の責については、ご容赦ください。
 - 型名、型番（RC-HS20PD）
 - 製造番号（Serial No.）
 - 故障の症状（できるだけ詳しく）
 - お買い上げ年月日
 - お買い上げ販売店名
- お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。

トップパネル



① スピーカー

モニター音声を聞くためのスピーカーです。
PHONESジャックにヘッドホンを接続すると、スピーカーからは音声が出力されません。

② HOMEキー

ホーム画面を表示します。
HS-8本体のHOMEキーと同じ動作をします。

③ MENUキー

"MENU" 画面を表示します。
HS-8本体のMENUキーと同じ動作をします。

④ PROJECTキー

"PROJECT" 画面を表示します。
HS-8本体のPROJECTキーと同じ動作をします。

⑤ カラーディスプレイ

解像度320x240ドットのタッチセンサー付き3.5インチTFTカラーディスプレイです。
本体のカラーディスプレイと同じ内容を表示し、同じ操作ができます。

⑥ EXIT/CANCEL [PEAK CLEAR] キー

入力や項目の選択をキャンセルします。
HS-8本体のEXIT/CANCELキーと同じ動作をします。

⑦ DATAダイヤル

回すとDATAダイヤルとして働き、押すとENTERキーとして機能します。

HS-8本体のDATAダイヤルと同じ動作をします。

HOMEキーを押しながらこのダイヤルを回すと、カラーディスプレイとPAUSEキー、PLAYキー、1~20（フラッシュ再生）キー、ON LINEキー、STOPインジケーター、FADER STARTインジケーターの輝度が調節できます。

HOMEキーを押しながらこのダイヤルを押し回すとカラーディスプレイのみの輝度が調節できます。

⑧ FADER STARTキー／インジケーター

フェーダースタート機能のオン／オフを切り換えます。
オンのとき、キー上部のインジケーターが点灯します。

⑨ PHONESジャック

ステレオヘッドホンを接続するためのステレオ標準ホンジャックです。
モニター音声が出力されます。

注意

ヘッドホンを接続する前には、LEVELつまみで音量を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

第2章 各部の名称と働き

⑩ LEVELつまみ

スピーカーまたはPHONESジャックに繋いだヘッドホンの出力レベルを調節します。

⑪ ON LINEキー／インジケーター

オンライン再生モードのオン／オフを切り換えます。

オンの時に点灯し、オフのときには消灯します。

オンライン機能を行う場合には、HS-8本体の設定が必要です。

(→ 第9章「オンライン機能を有効する」)

⑫ STOPキー／インジケーター

再生を停止します。

停止中には、上部のインジケーターが点灯します。

⑬ PAUSEキー／インジケーター

再生中または停止中にこのキーを押すと再生待機状態になり、

キーが点灯します。

⑭ PLAYキー／インジケーター

停止／再生待機中にこのキーを押すと再生を開始し、キーが点灯します。

⑮ 1～20 (フラッシュ再生) キー／インジケーター

選択されている【フラッシュスタート】画面でのキーに対応したテイクを再生します。

点灯していないキーを押すと、対応したテイクをダイレクトスタートします。

テイクがフラッシュロードされているとき、キーは点灯します。

点灯しているキーを押すと、瞬時に再生 (フラッシュ再生) します。

再生、または再生待機しているテイクが選択されている【フラッシュスタート】画面のテイクの場合、再生時には対応するキーが速く点滅します。再生待機時には対応するキーがゆっくり点滅します。

詳細は、HS-8取扱説明書 第4章「フラッシュスタート機能」をご参照ください。

⑯ OdB LOCKスイッチ

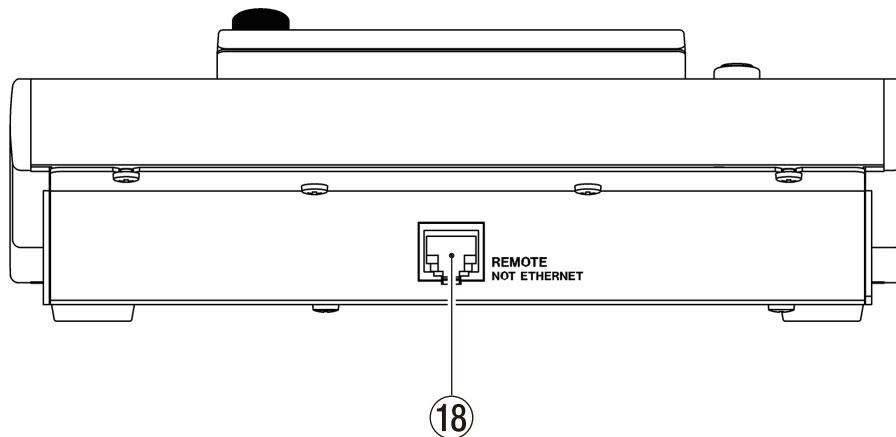
スイッチを入れると、フェーダーが0dBより上に動かなくなります。

⑰ フェーダー

音声出力のレベルを調節します。

フェーダースタート機能がオンになっている場合は、フェーダーを完全に下げる (∞ の位置に移動させる) と、再生状態から再生待機状態になります。再生待機状態でフェーダーを ∞ からあげると再生を開始します。

リアパネル



⑱ REMOTE端子

付属の接続ケーブルでHS-8本体と接続します。

注意

- REMOTE端子は、イーサネット (LAN) コネクタではありません。ネットワークに接続されたケーブルは、絶対に本機に接続しないでください。
- 接続ケーブルの抜き差しは、HS-8本体の電源を切った状態で行ってください。電源を入れたまま抜き差しをすると、故障の原因となります。

HS-8と接続する

本機のリアパネルのREMOTE端子とHS-8本体のREMOTE端子を付属のケーブルで接続します。

注意

- REMOTE端子は、イーサネット（LAN）コネクタではありません。ネットワークに接続されたケーブルは、絶対に本機やHS-8本体に接続しないでください。
- 接続ケーブルの抜き差しは、HS-8本体の電源を切った状態で行ってください。電源を入れたまま抜き差しをすると、故障の原因となります。

市販のケーブルを使用する

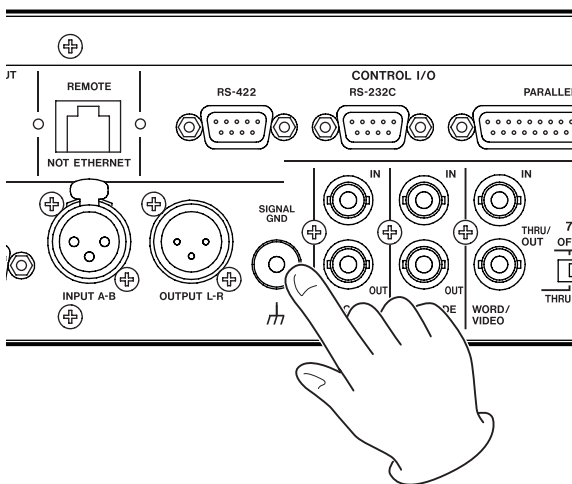
通常は、付属の専用接続ケーブル（5m）を使用してください。付属の専用ケーブル（5m）では長さが足りないなどの問題がある場合に、市販のLANケーブル・ストレート結線のカテゴリー6ケーブルをお使いいただけます。ただし、以下の条件を必ずお守りください。

- ケーブルは、シールドされたものをご使用ください。
- ケーブル長は、10mまでとしてください。

また、お使いになるケーブルの品質や長さによっては、カラーディスプレイ表示のちらつきや、モニター音声の乱れが起こることがあります。この時には、ケーブルとHS-8の電源コードにフェライトコアを取り付けてください。

HS-8のSIGNAL GND端子を使用する

本機をご使用になる環境によっては、本機カラーディスプレイのちらつきやモニター音声へのノイズが発生する場合があります。この場合は、HS-8のリアパネルにあるSIGNAL GND端子をお使いください。（SIGNAL GND端子に接続するケーブルについては、お客様でご用意ください）



HS-8を設定する

必要に応じて、以下のHS-8本体の設定を行います。

● オンライン機能（ONLINE Function）

オンライン機能を有効（“Enable”）にすると、本機のONLINEキーが使用可能となり、オンライン再生のオン（オンライン再生）／オフ（モニター再生）が切り換えできます。

オンライン機能を無効（“Disable”）にすると、本機のONLINEキーは使用できなくなり、音声は常に全ての出力端子から出力されます。

オンライン機能の設定については、HS-8取扱説明書 第9章「オンライン機能を有効にする」をご参照ください。

● 再生モード（Play Mode）

再生モードを適宜設定してください。

1テイク再生後に停止する（“One Take”）か、フォルダ内の全テイクを続けて再生する（“All Take”）を選択できます。

再生モードの設定については、HS-8取扱説明書 第6章「GENERALタブ画面」をご参照ください。

次に、再生するフォルダを選択します。

HS-8取扱説明書 第5章「フォルダをロードする」をご参照ください。

第4章 再生する

通常の再生

トップパネルにある**PLAY**キー、**PAUSE**キー、**STOP**キーを使って、通常の再生、再生待機、停止の操作ができます。

1. 再生したいテイクが含まれているフォルダを選択します。
2. 再生したいテイクを選択します。
3. **PLAY**キーを押すと、そのテイクが再生されます。このとき**PLAY**キーが点灯します。
4. 停止するには、**STOP**キーを押します。このとき、**STOP**キー上部のインジケーターが点灯します。
5. **PAUSE**キーを押すと、再生待機状態になります。このとき、**PAUSE**キーが点灯します。

フラッシュ再生

1. 再生したいテイクが含まれているフォルダを選択します。
2. ホーム画面で**HOME**キーを押して、【フラッシュスタート】画面を表示します。
3. **DATA**ダイヤルを回して、再生したいテイクの含まれるページを5ページの中から選択します。
4. 【フラッシュスタート】画面の“**FLASH LOAD**” ボタンを押すか**DATA**ダイヤルを押して、フラッシュロードを実行します。フラッシュ再生ができるテイクに対応した番号（フラッシュ再生）キーが点灯します。
5. 再生したいテイクに対応した番号（フラッシュ再生）キーを押します。瞬時に再生が始まり、再生しているテイクに対応する番号（フラッシュ再生）キーが速く点滅します。
6. 停止するには、**STOP**キーを押します。
7. **PAUSE**キーを押すと再生待機状態になり、再生していたテイクに対応した番号（フラッシュ再生）キーは、ゆっくり点滅します。
8. 再生中に現在再生しているテイクとは、別の番号（フラッシュ再生）キーを押すと、押したキーに対応したテイクが再生されます。このときに、フラッシュロードされているテイクであればフラッシュ再生されます。フラッシュロードされていないテイクの場合には、通常の再生を開始します。

フェーダースタート機能

フェーダースタート機能をオンにすると、フェーダーで音量を ∞ にしたときに再生待機状態にすることができます（フェーダーストップ）。

フェーダーをあげると再生が始まります（フェーダースタート）。

1. **FADER START**キーを押して、フェーダースタート機能をオンにします。（オンのときは、**FADER START**インジケーターが点灯します）
2. フェーダーを ∞ にし、**PAUSE**キーを押して再生待機状態とします。
3. フェーダーをあげる（ ∞ から10dBの方向へ動かす）と再生が開始します。
4. 再生中に、フェーダーを ∞ にすると再生待機状態となります。

メモ

フェーダーストップ中に番号（フラッシュ再生）キーで他のテイクを選択すると、押したテイクの先頭位置で再生待機状態となり、フェーダーを上げることで再生が始まります。

オンライン再生モードの切り換え

オンライン機能を有効にしているとき、**ON LINE**キーを押すことでオンライン再生モードのオン/オフの切り換えができます。

オンライン再生モードのオン/オフによって、音声出力方法や操作の制約が変わります。詳しくは、HS-8取扱説明書 第9章「オンライン再生モードの切り換え」をご参照ください。

出力定格

アナログオーディオ出力定格

スピーカー（モノラル）

最大出力：500mW

PHONES端子

コネクター：6.3mm（1/4'）ステレオ標準ジャック

最大出力：45mW+45mW

（THD+N 0.15%以下、32Ω負荷）

一般

電源電圧

DC13V（本体から供給）

消費電力

160mW以下

外形寸法

216 x 75.1 x 200mm（幅 x 高さ x 奥行）

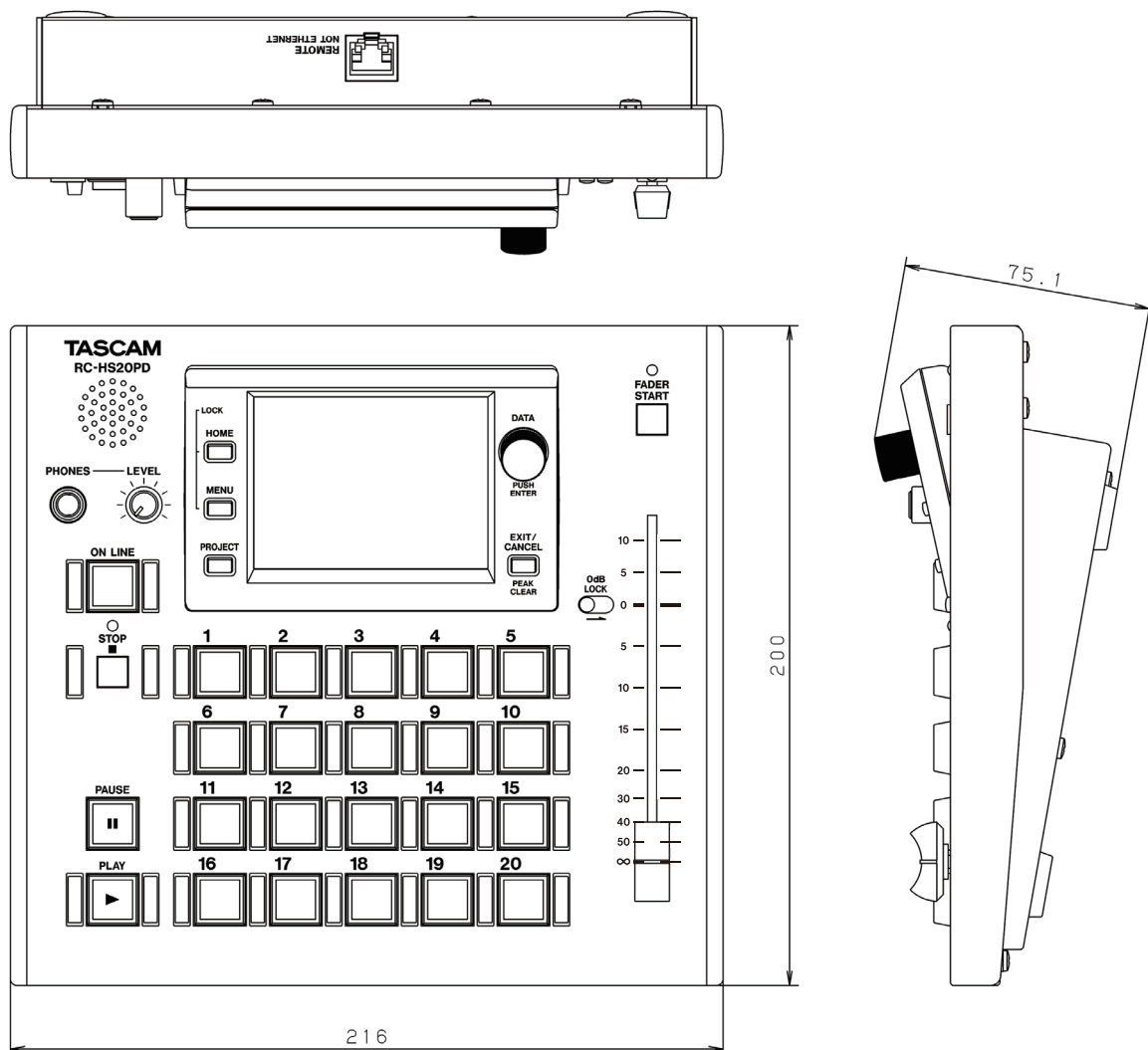
質量

1.4kg

動作温度

5～35℃

寸法図



- * 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。
- * 製品の改善により、仕様および外観が予告なく変更することがあります。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスクム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47



0570-000-809

市内通話料でOK
ナビダイヤル。一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858



0570-000-501

市内通話料でOK
ナビダイヤル。一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～17:00です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。